

「エンジェルロード」に新スポット

潮が引くと四つの島を結ぶ道が現れ、歩いて渡れる土庄町の人気観光スポット「エンジェルロード」に31日、新名所「約束の丘展望台」が誕生する。陸続きにあり全景が眺められる弁天島の頂上に、小豆島のシンボル・オリーブをイメージしたモニュメントを設置。同日午後3時から除幕式を行い、完成を祝う。

エンジェルロード（天使の散歩道）は島と陸が結ばれることから、手をつないで歩くと幸せになれるとカップルら



エンジェルロードの新スポット「約束の丘展望台」
＝土庄町内

展望台が誕生

に人気を集め、1月には県内4番目の「恋人の聖地」に認定された。

弁天島は標高約17㍍。延長約70㍍の遊歩道には転落防止の防護柵がなく危険性が指摘されていた。近年頂上に登る人が急増し、島を所有する小豆島国際ホテルが昨年からの整備を計画。一帯は瀬戸内海国立公園に含まれることから今春、国の許可を受け、約500万円かけて整備した。

中央に鐘を備えたモニュメ

ントは高さ約2.5㍍。形や色もオリーブの葉や実をイメージし、土台にはエンジェルロード整備基金箱を設けた。遊歩道には景観にも配慮した防護柵を張り巡らせ、登り口には小豆島産の御影石の記念碑を設置。31日から3日まではライトアップも行う。

金子忠義社長は「歩くのとはまた違った美しさが楽しめる絶好の場所。この丘で大切な人と鐘を鳴らし幸せの約束をしてほしい」と話している。

きょう
除幕式

3日までライトアップも